

障がい者フライングディスク競技について

《競技種目》

(1) ディスタンス (個人) 競技

ディスクの飛距離を競う種目ですので、3回思いっきりディスクを投げて一番飛んだ距離を競います。

(2) アクキュラシー (個人) 競技

一辺 95cm 円形の枠をめがけディスクコントロールの正確さを競う種目です。
ディスリート・ファイブ (5m) とディスリート・セブン (7m) を行います。

《用 具》

競技用ディスクは日本障害者フライングディスク連盟公認の「ファーストバックモデル」直径 23.5cm、重量 100±5g とする。

※ディスタンス・アクキュラシー共に同じディスクを使用する。



使うディスク

・素材はプラスチック

◎ディスタンス (個人) 競技

《競技区分》

4つの区分に分け、年齢区分毎に行う。(障害者別はしない。)

- ・レディース・シティング : 女子座位者
- ・メンズ・シティング : 男子座位者
- ・レディース・スタンディング : 女子立位者
- ・メンズ・スタンディング : 男子立位者



※ディスタンス競技は距離を競う競技ですので、白いディスクを思いっきり投げて、飛んだ距離を競い合います。

◎アクキュラシー (個人) 競技

《競技区分》

- ディスリート・ファイブ : 5m (男女・障害別はしない。)
 - ディスリート・セブン : 7m (男女・障害別はしない。)
- } どちらか1種目の参加



アクキュラシーゴール
直径95cm



※アクキュラシー競技は正確性を競う競技です。

5m or 7m から赤い輪っかのアクキュラシーゴールにディスクを10枚投げて入った枚数を競い合います。